

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体 岬地区自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	324,500円		助成金充当額	60,000円	
事業対象者	岬地区民		参加人数	—	
事業内容	・ 自主防災会組織の強化 ・ 緊急連絡網の整備 ・ 防災物品の点検、整備 ・ 防災倉庫の整備				
事業目標	・ 岬地区民対象防災訓練の実施				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	防災訓練参加人数		100人	—	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・ 新型コロナウイルス感染防止対策の観点からほとんどの行事が中止となり、目標としていたことはできなかった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか)				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) 訓練にも多世代で関心がもたれるような企画をしていく必要がある。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体

コミュニティ協議会

事業名	2	健康づくり			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	60,511円		助成金充当額	60,511円	
事業対象者	岬地区民		参加人数	500人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・ウォーキングチャレンジ・高血圧予防の取組 ・岬ふれあいセンターで健康相談コーナーの開設 ・ご近所ふれあいサロン及び老人クラブの活動 ・岬ふれあいセンターの血圧測定コーナーの充実				
事業目標	高血圧について学び、運動習慣や食生活の改善行動を自主的に図ることを目的とする。				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	学べる機会の増加 受診率の向上				
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・コロナ感染予防のため、健康相談ブースの開設はできなかった。しかしながら、市のはつらつ健康ポイント事業に合わせて岬地区でもウォーキングチャレンジを開催、また岬地区独自の謎解きウォークラリーを開催して大変盛り上がり、コロナ禍の運動不足を解消する一助となった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・身近な地域で健康づくりに触れる機会が増えたことで健康への意識を高めることができた。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・幅広い世代で参加できるように、魅力ある企画を継続的にやっていく必要がある。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体
社会福祉協議会
学校運営協議会

事業名	3	小中学校連携事業			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	215,241 円		助成金充当額	88,000 円	
事業対象者	岬地区民		参加人数	300人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・朝ごはんを食べよう ・見守り活動 ・学習支援活動（中止） ・小中合同挨拶運動（合同開催は中止）				
事業目標	「地域の子供は地域で育てる」という共通認識のもと、学校と家庭・地域が目標や課題を共有し、相互が連携、協働することにより、岬地区民のコミスク連携事業への理解をさらに深め、幅広く参加を促します。				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	参加率のアップ		昨年度比110%	120%	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・企画「朝ごはんを食べよう」は、不定期ながら開催が出来た。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・見守り活動により、地区民が積極的にあいさつを交わせるようになってきた。 ・朝ごはんを食べよう企画は、コロナ禍大変厳しい状況ではあったが、感染予防に配慮し、コミスク連携事業への理解が深まった。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・地区のボランティアを幅広く募集して、より多くの地区民が参加できるものにしていきたい。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

社会福祉協議会

事業名	4	高齢者と地域住民とのふれあい交流事業			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	1,140,180 円		助成金充当額	400,000 円	
事業対象者	岬地区民		参加人数	965人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・ 地区敬老会 ・ ふれあい昼食会 ・ ふれあいいいききサロン				
事業目標	・ 高齢者との交流活動を地区で取り組むことで、幅広い世帯にわたり交流を深め、高齢者の居場所を作り、孤立を防ぐ。				
	数値目標		令和2年目標	令和2年実績	
	参加率のアップ		前年度比110%	150%	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・ コロナ感染防止のため、敬老会及びふれあい昼食会のセンターでの開催を中止し、民生委員及び福祉委員の協力を得て、個別対面でのお祝いに変えて実施した。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・ 高齢者の居場所づくり、孤立化を防ぐためにも民生委員及び福祉委員が個別に自宅訪問し、対面で健康確認ができたことは大きな効果があった。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・ 地区民一人ひとりが参加し、地域の幅広い世代と交流が出来るような事業を企画し展開していきたい。				
自己評価 (3段階評価) 1: 不十分 2: 効果的 3: 非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体

コミュニティ協議会

事業名	5	コミュニティ行事運営事業			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	869,514 円		助成金充当額	439,258 円	
事業対象者	岬地区民		参加人数	250人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・地区民総参加運動会 (中止) ・センター移転に伴う備品の整備 ・地区夏まつり (中止) ・地区文化祭 (中止) ・どんど焼き				
事業目標	「地域の子供は地域で育てる」という認識のもと、世代を超えた交流を通じて子どもが参加できる地域の伝統文化を継承していく。				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	参加率アップ		前年度比110%	—	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・新型コロナウイルス感染防止対策の観点からほとんどの行事が中止となり、目標としていたことはできなかった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・どんど焼きのみ実施でき、何とか多世代交流の機会を得ることはできた。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・地区の高齢化が進むなか、コロナ感染症対策を講じながら、地域の幅広い世代、特に若年層の参加を図れる企画を立て、魅力あるイベント運営をしていく必要がある。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体

自治会連合会

事業名	6	自治会長研修			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	44,921 円		助成金充当額	0 円	
事業対象者	地区自治会長他		参加人数	25人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・自治会長研修会				
事業目標	・地域づくりに取り組むための方策や、地域の魅力を向上させ、活性化させるための研修の実施				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	23人		23人	29人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・新型コロナ対策を講じて、ふれあいセンターで有意義な研修を行うことができた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・小野市民センター所長を講師に招き、新しい地域づくりの立ち上げとその後の経過状況、課題などについて自治会長及びコミュニティ会長、社会福祉協議会の会長なども参加して一定の効果が得られた。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・新しい地域づくりに取り組むためには、まずは自治会長の理解を得る必要があり、地域の課題を前向きに検討していける環境づくり、方策等を学ぶ機会を増やし、地域の活性化に繋げたい。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体 交通安全協会岬分会

事業名	7	交通安全活動			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	102,955 円		助成金充当額	30,000 円	
事業対象者	岬地区民		参加人数	—	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・交通安全推進運動 ・交通立哨活動 ・活動服の整備 ・小学校安全指導教室の開催				
事業目標	・交通安全活動の推進、年3回等交通立哨、安全旗等の掲出、地域行事の交通整理				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・交通事故防止に効果があった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・地区内での交通事故の減少				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・運動員の高齢化が進んでおり若返りが急務である。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体 まちづくりサークル

事業名	8	まちづくりサークル事業			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	37,791 円		助成金充当額	30,000 円	
事業対象者	岬地区民		参加人数	300人	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・健康づくり ・生活環境づくり				
事業目標	・健康に関する研修や、グラウンドゴルフ等による健康増進 ・花壇の整備や、草刈				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・美咲さんこう会（老人クラブ）の協力により環境整備が図られている。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・高齢者の健康維持と美しい住みよい地域づくりに貢献している。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・高齢化、メンバーの固定化が進んでいる。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体

文化体育連絡協議会

事業名	9	地域体育振興			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	223,504 円		助成金充当額	30,000 円	
事業対象者	岬地区民		参加人数	—	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・地区民総参加運動会 (中止) ・ラジオ体操 ・区民球技大会 (中止) ・みさき子どもフェスタ ・ボウリング大会 ・ポッチャ道具の整備				
事業目標	・スポーツを通じて、地域住民との交流を深める。				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・コロナ感染症対策をしっかりとした上で、新しいイベントを企画して成果を上げることができた。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・コロナ禍でもできる新しいウォークイベントを企画し、大変な盛り上がりであった。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・多世代交流ができるスポーツの選択・工夫。 コロナ禍でも実施できる様々なイベントを企画する必要がある。 ・コ				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体

ふれあい運動推進委員会

事業名	10	ふれあい運動活動			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	9,731 円		助成金充当額	9,731 円	
事業対象者	岬地区民		参加人数	—	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・見守り活動 ・ふれあい運動推進大会 ・青少年の健全育成				
事業目標	・青少年の非行防止、街頭補導、あいさつ運動の推進 ・年1回の推進大会での中学生、小学生との交流				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・コロナ禍の活動のため個人単位の活動となり、幅広い活動はできなかった。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・コロナ禍の活動のため個人単位の活動となり、幅広い活動はできなかった。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・地域の見守り活動は大変重要であり、個人のみならずチームで効果的に活動する方法を検討していく必要がある。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体 市環境衛生連合会岬支部

事業名	11	ごみ減量等推進活動			
事業期間	令和3年4月～令和4年3月				
決算額	389,745 円		助成金充当額	60,000 円	
事業対象者	岬地区民		参加人数	—	
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・環境整備推進活動 ・3R啓発活動 ・研修活動（支部内研修・支部外研修）				
事業目標	・ごみの正しい出し方 ・空き缶等の回収				
	数値目標		令和3年目標	令和3年実績	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・定期的な活動で達成できている。				
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・住みよい、美しいまちづくり。				
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・メンバーの若返り ゴミ出しチェックの外部委託など検討していくべきとの意見有り。				
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか		1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか		1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか		1	2	3
	今後も事業継続できますか		1	2	3